

第35号

令和2年11月10日

富山県砺波農林振興センター
農業農村整備広報・広聴連絡会議
〒939-1386 砺波市幸町1番7号
電話(0763)32-8124【指導課】

となみのみどりつうしん

(1面)

- ・帰農塾「五箇山なぎ畑塾・井波塾」開講
- ・「若林地区」完工式
- ・工事安全パトロールの実施
- ・基幹的農業水利施設の施設監視
- ・多面的機能支払推進研修会の開催

(2面)

- ・とやま水土里賞 受賞団体紹介
- ・石黒東部地区 埋蔵文化財調査状況
- ・砺波管内 工事状況

農地整備事業「若林地区」完工式

農地整備事業「若林地区」の完工式が10月2日(金)に、夏野市長、米原県議会議員、癩師県議会議員をはじめ地元関係者、工事関係者など多数の招待者出席のもとに執り行われました。

本地区は砺波平野の西部に位置し、昭和40～49年にかけて基盤整備が行われましたが、整備後約50年が経過し、老朽化によって維持管理に多大な労力を要していました。平成26年度に本地区が着工し5,997mの用排水路整備と0.9haの区画整理を進めてきました。

本地域では米、大豆のほかたまねぎを育てており、今後より一層活力に満ちた農業農村づくりが期待されます。【農地整備第二班】



＜砺波市 夏野市長 ご挨拶＞



＜整備水路＞

五箇山なぎ畑塾では、かやぶき合掌造りの古民家に宿泊し、世界文化遺産菅沼集落のガイド付き散策し、世界文化遺産史・文化の学習と日本最古の民謡と言

の体験講座となりました。そうしただ中で、五箇山なぎ畑塾では、8月24日(月)～26日(水)の2泊3日で宿泊を含めた体験講座を行いました。井波塾では10月17日(土)と18日(日)の日帰り2日間、県内在住者限定での体験講座となりました。



＜なぎ畑体験＞



＜五箇山豆腐作り体験＞

とやま帰農塾「五箇山なぎ畑塾・井波塾」開講

とやま帰農塾は、都市部に住み、田舎暮らし・農林漁業体験をしてみたい方や田舎の移住・定住に関心のある方と農山漁村との交流の場を作り、田舎暮らしの良さを五感で感じるために県がNPO法人グリーンツーリズムとやまに委託・実施している事業です。今年にはコロナ禍ということもあり、県内の多くの塾が中止、もしくは内容を変更しての講座となりました。

とやま帰農塾は、都市部に住み、田舎暮らし・農林漁業体験をしてみたい方や田舎の移住・定住に関心のある方と農山漁村との交流の場を作り、田舎暮らしの良さを五感で感じるために県がNPO法人グリーンツーリズムとやまに委託・実施している事業です。今年にはコロナ禍ということもあり、県内の多くの塾が中止、もしくは内容を変更しての講座となりました。

令和2年度 工事安全パトロールの実施

前年度までは、砺波農林振興センター単独で実施していた管内工事安全パトロールですが、本年度は、建設業協会砺波支部の実施する安全管理研修会に同行させていただく形で実施しました。パトロールは砺波土木センター発注の県道安居福野線道路橋りょう改築川崎橋下部工事及び、砺波農林振興センター発注の農地防災庄川左岸三期地区海尻川排水路第3工区工事について、砺波労働基準監督署監督官、砺波警察署交通課長、建災防富山県支部指導官とともに実施しました。

各指導者からの現場の問題点の指摘を受け、工事の安全を再確認できるよい機会になりました。今回の安全パトロールをこれから実施する工事に役立てていきます。【管理検査課】



川崎橋下部工事現場

講師・安全管理研修会

われる「こきりこ節」で使う「ささら」と呼ばれる楽器の制作体験、赤かぶを栽培するためのなぎ(焼き)畑体験、報恩講料理や五箇山豆腐作り体験など五箇山の文化を濃縮したメニューを体験し、参加者からは「参加してよかった。」と好評でした。

井波塾では、1日目は南砺市井波地区で、南砺市特産の里芋掘りと芋はずしの体験の後、ランチには里芋づくしの弁当をいただき、午後からは地域の皆さんと里芋の茎を編む「干しずいきづくり」を体験しました。2日目は土山地区(旧福光)に場所を移し、蓮如上人ゆかりの地、土山地区の散策の後、イワナのすくい取りと塩焼きの調理体験をし、ランチにはイワナの炭火塩焼きをおいしくいただきました。午後からはマスクをしても鼻の穴が真っ黒になってしまう炭焼き体験でした。終始笑顔の溢れるおもてなしの体験講座となりました。【企画振興課】



＜干しずいき完成＞



＜炭焼き体験＞

井波塾

基幹的農業水利施設 施設監視の実施

10月5日(月)～10月27日(火)の間に砺波管内の土地改良区のうち、5つの土地改良区にて、基幹水利施設の施設監視が行われました。施設の劣化状況を見極め、最適と思われる時期に対策工事を実施するために毎年調査を行っております。

砺波管内では14箇所の定点調査を行いました。どの水路も昨年度から大きな変化は確認されませんでした。【計画班】



富山県多面的機能支払 推進研修会の開催

10月13日(火)に富山産業展示館(富山テクノホール)にて富山県多面的機能支払推進研修会が開催されました。

約640人の参加があり、研修会では「草刈り作業の安全と草刈り機の適正な使用について」の講演会やブース・パネル展示にて各メーカーや業界団体等によるコンクリート水路補修材や防草シート、水路への転落事故防止関係資材などの展示が行われました。【指導班】



令和2年度とやま水土里賞 受賞団体のご紹介

とやま水土里賞とは、土地改良施設の
有する多面的機能の発揮等、優れた維持
管理活動を実践している団体・個人に授
与し、土地改良施設の維持管理に対する
地域住民の意欲の高揚と県民への啓発
を図るものです。今年度から、土地改良
事業を契機とした農村地域の振興に尽
力されている方々も対象にしています。

今年度、土地改良事業部門で受賞され
た東般若地区委員会について紹介しま
す。東般若地区は、ほ場整備後約40年が
経過し、水路からの漏水により、高収益
作物の導入が困難な状況でありました。

そこで、各集落の地区委員が中心とな
って、農家や集落の要望の聞き取りや水路
調査に加え、各種協議についても迅速に
対応したことで、短期間で事業化に至り
ました。そして、経営体育成基盤整備事
業を契機として地域営農の効率化が進
みました。

作物については、水稻、大麦、大豆に
加え、高収益作物であるタマネギにも取
り組んでおり、今後はブルーベリーやス
イカの栽培についても検討を進めてい
ます。

【指導班】

＜表彰式＞



＜水路の江浚い＞



＜タマネギの生産状況＞

石黒東部地区 埋蔵文化財調査状況

埋蔵文化財については、埋蔵文化財包蔵地内（住居跡など
の「遺構」、土器や石器などの「遺物」といった文化財が埋も
れている土地「遺跡」）で土木工事等の開発事業を行う場合、
文化財保護法に基づき、発掘調査（本調査）または保護盛土
をして、埋蔵文化財の保護を行う必要があります。

令和2年度では、農地整備事業（ほ場）石黒東部地区内の
埋蔵文化財包蔵地内において、部分的に埋蔵文化財が遺存さ
れている深さ以上に掘削を必要とするほ場整備工事が予定さ
れていることから、工事前に発掘調査を行い、貴重な埋蔵文
化財の保護をしています。

発掘調査の結果としては、縄文～中世時代の土器などが確
認されているところです。 【農地整備第一班】

石黒東部地区 埋蔵文化財跡 位置図

●断面模式図●

表土	遺跡保存高 この高さまで 掘り下げ可能
ブルドーザーまたは バックホウで施工	
0～10cm	遺跡遺存高 これより低く掘り 下げる場合は 本調査
埋蔵文化財(遺物包含層等)	

和泉西領遺跡 約7.4ha
土師器皿
中世（鎌倉・室町時代）

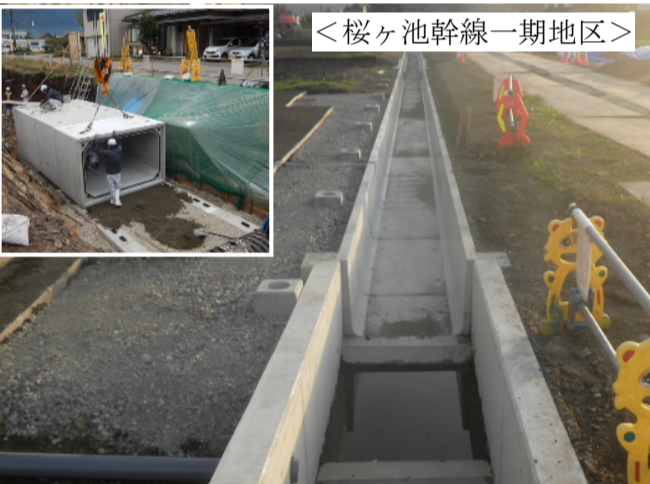
長勝寺跡 約1.4ha

松木遺跡 約12.3ha

令和2年度
発掘調査遺跡

発掘調査の風景

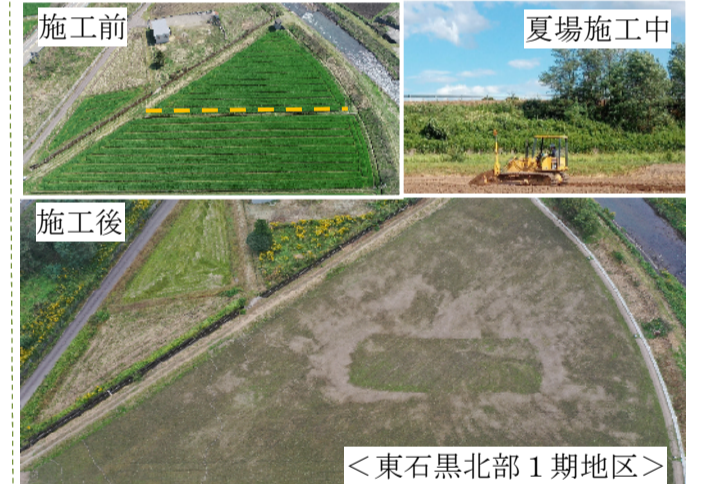
砺波管内 工事状況



＜桜ヶ池幹線一期地区＞



＜祖谷二期地区＞



＜東石黒北部1期地区＞

～ 水利防災班 ～

水利防災班では国営附帯県営農地防災事業庄
川左岸三期・四期地区や農地整備事業(農地集積
促進型)桜ヶ池幹線一期地区、地すべり対策事業
岩淵2期地区、用排水施設整備福山地区の工事
を行っています。

庄川左岸三期・四期地区では10月から既設水
路の取壊しや仮設工事を行っています。桜ヶ池
幹線一期地区では夏場施工を行った工区で水路
の据付の約8割まで進捗し、別の工区ではボッ
クスの据付まで進捗しています。福山地区では
管水路の施工中で、仮設道路工事に若干遅れが
ありますが、順次工事を進めています。

～ 農地整備第一班 ～

農地整備第一班では基幹水利施設ストックマ
ネジメント事業庄西1期地区や農地整備事業
(土地総)種田地区、五鹿屋花島地区、農地整備
事業(ほ場)石黒東部地区、祖谷一期・二期地区、
ため池整備野地地区の工事を行っています。

庄西1期、種田、五鹿屋花島地区では10月か
ら仮設工事を行い、現在は鉄筋組立・底板打設
やフリューム・ボックスの据付を行っています。
4月に発注し、夏場施工で基盤造成等を行った
石黒東部、祖谷一期・二期地区では順調に工事
が進み、ほとんどの工区で表土戻しまで完了し
ています。

～ 農地整備第二班 ～

農地整備第二班では中山間地域総合整備事業
となみ・なんと山麓地区や農地整備事業(土地
総)南般若地区、天神地区、東石黒北部1期地区、
石黒西部地区、用排水施設整備庄地区の工事
を行っています。

用水路の改修や区画整理を夏場施工で行った
天神、東石黒北部1期地区では順調に工事が進
み、昨年度3月に着工した東石黒北部1期地区
1工区は10月末に完成しました。また、稲刈り
後に着工した工区では、雪の影響を受ける前に、
区画整理や道路横断部分を優先して施工を行
い、工事が円滑に進むように努めています。

編集後記

今年の夏は、7月の長雨、
8月の猛暑に加え、新型コロナ
ウイルスの影響により、東
京オリンピック・パラリンピ
ックの延期、高校野球選手権
大会の中止、短い夏休み、
様々なお祭りや花火大会の
中止等々、忘れられない特別
な夏になりました。
当たり前だと思っていた
ことが当たり前でなかった
現実。
何気ない日常がなんと尊
く、なんと愛おしいことであ
ったか。
当たり前前の日常に日々感
謝しながら、過ごしてきた
ものです。

(指導班)

ブログやっています。
“とやま水土里探訪ブログ”で検索を!
<http://facebook.com/toyama.nousonsebi>

砺波農林 検索

砺波農林振興センター
ホームページ トップ画面

☆砺波農林振興センター
管内の情報をホームページで発信中!!
<http://www.pref.toyama.jp/branches/1633>